

感動する大学スポーツ総合支援事業

1. 創設年度：令和4年度

2. 令和7年度予算額：1.2億円

3. 事業概要

「大学スポーツ」は、単に一部の学生アスリートにとってのみ重要なものではなく、多くの学生が大学スポーツを通じ社会的人材の育成といったスポーツの価値・効用を得ることができる貴重なものである。また、大学は素晴らしいスポーツ資源を有し、大学スポーツを通じて地域社会の発展を支える存在として地域で重要な地位を占めている。本事業は、「大学スポーツ自体の振興」と「大学スポーツによる地域振興」とを総合的に支援するとともに、指導員の養成・確保を通じて地域スポーツクラブ活動に貢献するものである。〈補助、直接実施〉

4. 選定理由：ア（アウトカムの設定など、EBPM的観点から点検する必要があるもの）

本事業は、「第3期スポーツ基本計画」（令和4年3月）を踏まえ、大学スポーツ自体の競技振興を図るとともに、大学スポーツによる地域振興を促進し、UNIVASの認知度及び大学スポーツへの関心度の向上を目指すものである。

その具体的施策の一部として、事業概要のとおり、

- ・スポーツ資源を活用し、地域課題の解決に取り組む大学等をモデル的に支援
- ・UNIVASが実施する大学スポーツ振興のための普及啓発の活動の一部を補助しているものである。

今後、大学スポーツについては、外部有識者が集う会議体を設置し、大学における競技力向上、地域スポーツへの貢献等について社会的・政策的効果を視野に入れつつ議論を進める予定であるが、これまでに支援を実施した大学やUNIVASの取組等を踏まえ、より効果的な支援・補助の実施方法等について、外部有識者による幅広い視点や専門性を活用し、検討する機会を得ることが有効と考えられるため。

5. 想定される論点

- ・目的を達成する上で、事業の実施方法が効果的なものとなっているか。
- ・事業成果検証のために適切なアウトカム、アウトプットは設定されているか。

※ 成果指標（令和6年度）

1-1（短期アウトカム）・UNIVASに加盟する大学数（件）

1-2（中期アウトカム）・大学スポーツの認知度に関する評価において「関心がある」と答える割合（％）

1-3（長期アウトカム）・一般社団法人大学スポーツ協会が運営する試合映像の視聴回数増加（回）

2-1（短期アウトカム）・大学スポーツによる地域振興に取り組む大学数（件）

2-2（中期アウトカム）・創出した取り組みの自発的・継続的な取組割合（％）

- **「大学スポーツ」は、単に一部の学生アスリートにとってのみ重要なものではなく、多くの学生が大学スポーツを通じ社会的人材の育成といったスポーツの価値・効用を得ることができる貴重なものである。**
 また、大学は素晴らしいスポーツ資源を有し、**大学スポーツを通じて地域社会の発展を支える存在として地域で重要な地位を占めている。**
- 本事業は、**「大学スポーツ自体の振興」と「大学スポーツによる地域振興」とを総合的に支援するとともに、指導員の養成・確保を通じて地域スポーツクラブ活動に貢献するものである。**

＜事業内容＞ 事業実施期間 令和4年度～

大学スポーツ自体の振興

2,733千円

- 大学スポーツ・ムーブメントの創出
 (911千円×3大学)

学生の企画・運営で行われるホームゲーム（学内施設を利用した国内外の大学との交流戦等）の実施を通じて、大学スポーツを「する」学生のみならず、「みる」「ささえる」学生を拡大することで、大学スポーツの価値・認知向上を推進する。



地域スポーツクラブ活動への貢献

12,663千円

- 大学生指導員の養成・確保に関する実証事業
 (1,809千円×7大学)

中学生年代への指導のあり方（例：コーチング、栄養、スポーツ医学、心理学）について、外部有識者による研修講義を開講するとともに、受講した学生が、卒業後も継続して、地域の中学生の指導に当たる仕組みを構築する。



大学スポーツによる地域振興

46,206千円

- 大学スポーツ資源の活用による地方創生
 (7,500千円×5大学、ほか)

大学が有するスポーツ資源（人材、施設、知識）を有機的・複合的に活用し、自治体や協会、総合型地域スポーツクラブ等の地域の組織とも十分に連携・協力し、各地域の現況に即した課題を解決する取組をモデル的に実施・検証分析し、成果を全国に横展開する。



大学スポーツ統括団体活動支援事業

55,638千円

大学スポーツ全国統括団体として、大学スポーツ全体の価値をさらに向上させていく観点から、一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）が実施する大学スポーツ振興のための普及啓発の活動の一部に対して補助する。

- ・大学スポーツ安全・安心認証の普及啓発
- ・相談窓口の設置
- ・大学スポーツにおける暴力・パワハラ防止等



「大学スポーツ構想会議」設置要項

令和7年4月30日
スポーツ庁長官決定

1. 趣 旨

「大学スポーツ」は、一部の学生アスリートにとってのみ重要なものではなく、多くの学生が大学スポーツを通じ社会的人材の育成といったスポーツの価値・効用を得ることができる貴重なものである。

また、大学が有する素晴らしいスポーツ資源（人材、施設、知識）を最大限活用し、大学スポーツをさらに振興することを通じて、地域課題の解決、ひいては、社会変革の実現を期待できるものである。

このため、大学スポーツの更なる発展に向けた具体的方策を検討する会議を設ける。

2. 検討事項

(1) 大学スポーツの更なる発展に向けた方策

- ・ 競技力向上
- ・ レクリエーション環境の充実
- ・ 国際交流の推進
- ・ 地域スポーツへの貢献
- ・ 学生主体の運営
- ・ インテグリティ向上等各大学の体制整備支援

(2) その他

3. 実施方法

- (1) 別紙の委員の協力を得て、「2. 検討事項」に掲げる事項について検討を行う。
- (2) 必要に応じて、別紙以外の関係者にも協力を求めることができる。

4. 実施期間

令和7年4月30日 ～ 令和8年3月31日

5. 公開等の取扱い

- (1) 本会議の資料及び議事要旨は、不開示情報を除き、原則としてスポーツ庁ホームページへの掲載により公開する。ただし、スポーツ庁長官が非公開とすることが適当と認める場合には、その一部又は全部を非公開とすることができる。
- (2) 報道機関から要請があった場合、スポーツ庁長官は、他の構成員の異議がないとき、会議の全部又は一部を公開することができる。

6. その他

- (1) 本会議の庶務は、競技スポーツ課の協力を得ながら、スポーツ庁参事官（地域振興担当）付において行う。
- (2) 本会議の運営に必要な事項は、本要項に定めるもののほか、本会議の運営に際し必要な事項がある場合には、別に定める。

感動する大学スポーツ総合支援事業

基本情報

組織情報	府省庁	文部科学省				
	事業所管課室	スポーツ庁 地域スポーツ課 地域運動部活動推進係				
	作成責任者	廣田美香 大川晃平				
	その他担当組織	スポーツ庁 参事官 (地域振興担当)				
基本情報	予算事業ID	001925	事業開始年度	2022	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし
	事業年度	2024		事業区分	前年度事業	
政策・施策	政策所管	政策	施策			政策体系・評価書URL
	文部科学省	1.1 スポーツの振興	1.1-1 東京大会を契機とした共生社会の実現、多様な主体によるスポーツ参画の実現			https://www.mext.go.jp/content/20240527-mxt_kanseisk01-000036110_03.pdf
関連事業	--		主要経費	教育振興助成費		
概要・目的	事業の目的	「大学スポーツ」は、単に一部の学生アスリートにとっても重要なものではなく、大学全入時代の中で、多くの学生にとっても大学スポーツを通じ、健康の維持増進や社会的スキルの獲得といったスポーツの価値・効用を得ることができる貴重なものである。また、大学は素晴らしいスポーツ資源（人材、施設、知識など）を有し、大学スポーツを通じて地元地域の発展を支える存在として重要な地位を占めている。「大学スポーツの振興」と「大学スポーツによる地域振興」とを総合的に支援し、(社)大学スポーツ協会（UNIVAS）とも連携・協力し、「感動する大学スポーツ」の実現を目指す。				
	現状・課題	大学は素晴らしいスポーツ資源（人材、施設、知識）を有しており、「大学スポーツによる地域振興」等に取り組む大学をモデル的に支援し、全学的な取り組みを推進した。しかし、事例数がまだ少なく、取り組みの認知度が低いことから他の大学で横展開されていないのが現状である。また、個々の取り組みにおいても深化が必要な状況である。 第3期スポーツ計画に記載されている「大学スポーツの価値向上・認知向上」も今後の大学スポーツ自体の発展に繋がる大きな要素であり、課題となっている。				
	事業の概要	「感動する大学スポーツ」の実現を目指すため、大学スポーツの振興に向けた調査研究及び大学スポーツを活用した地域振興モデルの創出に取り組み、その成果を広く提供することにより、大学スポーツに取り組む学生や大学を総合的に支援する。				
	事業概要URL	https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop09/list/1402909.htm				
根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分	
	スポーツ基本法	平成二十三年法律第七十八号	第二十八条	--	--	

関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL				
	第3期スポーツ基本計画（令和4年3月25日）	https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/1372413_00001.htm				
実施方法	補助 直接実施					
補助率等	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL		
	--	定額	--	--		
備考	--					

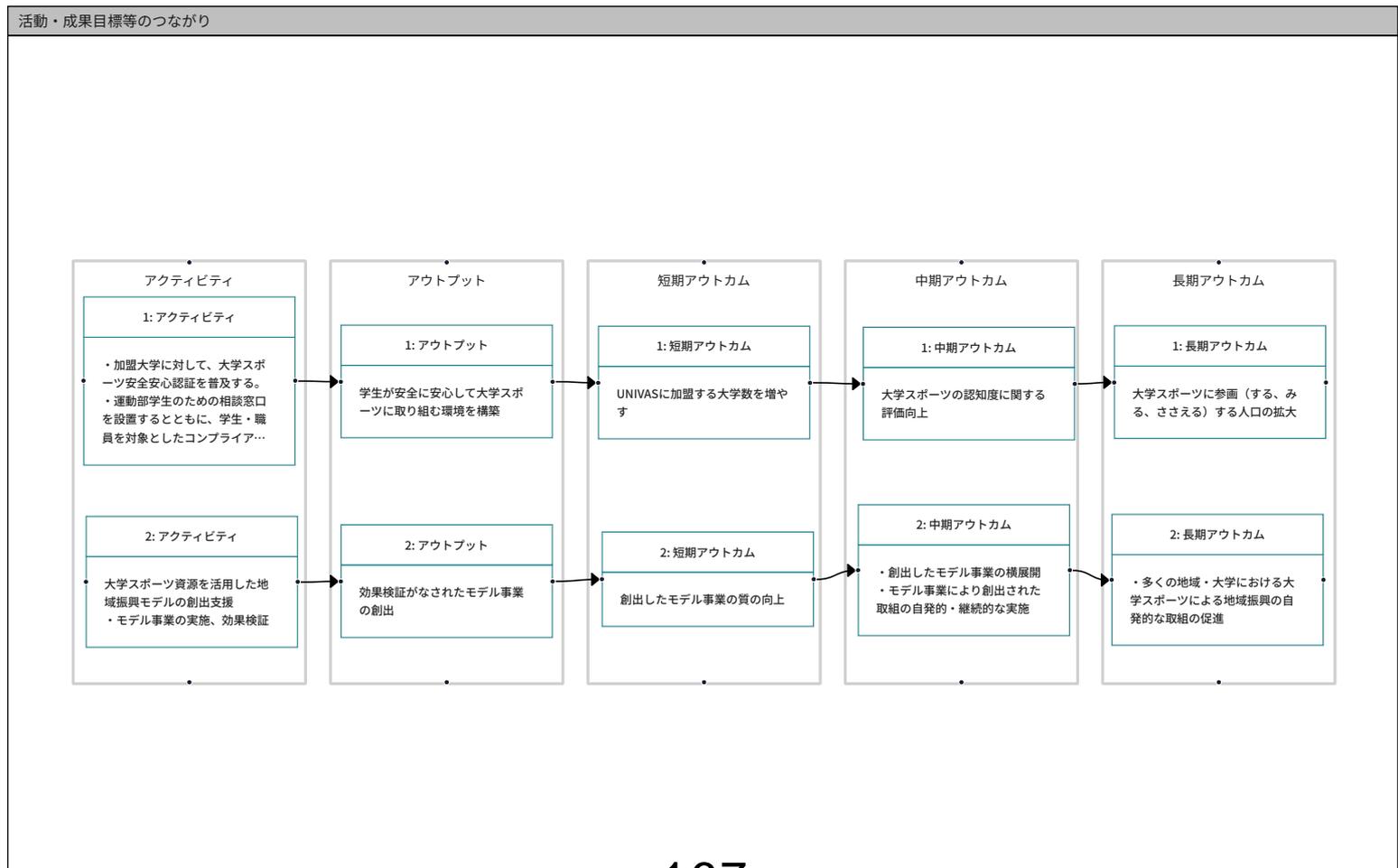
予算・執行

予算額執行額表 (単位：千円)		2021	2022	2023	2024	2025
要求額		--	261,900	251,400	178,806	150,000
当初予算		0	196,900	148,060	122,094	--
補正予算		--	--	--	--	--
前年度から繰越し		--	--	--	--	--
予備費等		--	--	--	--	--
計		0	196,900	148,060	122,094	--
執行額		--	169,700	141,309	--	--
執行率		--	86.2%	95.4%	--	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額		備考	
				予算額	翌年度要求額		
一般会計	一般会計		--	--	--	--	
	予算種別/歳出予算項目			備考		予算額	
	当初予算	一般会計 / 文部科学省 / スポーツ庁 / スポーツ振興費 / スポーツ振興事業委託費		--		65,246	93,152
	当初予算	一般会計 / 文部科学省 / スポーツ庁 / スポーツ振興費 / 民間スポーツ振興費等補助金		--		55,638	55,638
	当初予算	一般会計 / 文部科学省 / スポーツ庁 / スポーツ振興費 / 職員旅費		--		607	607
	当初予算	一般会計 / 文部科学省 / スポーツ庁 / スポーツ振興費 / 委員等旅費		--		393	393
	当初予算	一般会計 / 文部科学省 / スポーツ庁 / スポーツ振興費 / 諸謝金		--		210	210

主な増減理由	その他特記事項
--	--

効果発現経路



アクティビティからの発現経路 1-1-1-1-1

アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> ・加盟大学に対して、大学スポーツ安全安心認証を普及する。 ・運動部学生のための相談窓口を設置するとともに、学生・職員を対象としたコンプライアンス研修会を実施する。 ・運動部学生の交流会やシンポジウム、年間表彰事業を実施する。 					
アウトプット	活動目標	学生が安全に安心して大学スポーツに取り組む環境を構築			活動指標	安全安心認証を受けた大学数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
	当初見込み／目標値(件)	--	--	15	25	30
	活動実績／成果実績(件)	3	11	20	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	一般社団法人大学スポーツ協会（以下UNIVAS）の活動を通じて、UNIVASの活動への理解が推進される。					
短期アウトカム	成果目標	UNIVASに加盟する大学数を増やす			成果指標	UNIVASに加盟する大学数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	スポーツ庁調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標年度 2025年度
	当初見込み／目標値(件)	--	--	--	--	300
	活動実績／成果実績(件)	219	217	220	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	UNIVASに加盟する大学が増加することで、試合の配信やシンポジウムを通じて大学スポーツの認知度向上に繋がる。					

中期アウトカム	成果目標	大学スポーツの認知度に関する評価向上			成果指標	大学スポーツの認知度に関する評価において「関心がある」と答える割合	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	令和5年度大学スポーツの認知度に関する調査 ※令和3年度調査では、「大いにある」「少しある」「ない」の中から、「大いにある」「少しある」の合計を算出していた。令和5年度調査は、「大いにある」「少しある」「あまりない」「ない」の4択となり、「大いにある」「少しある」の合計を算出している。	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	--	--	70
	活動実績／成果実績(%)	45.6	--	24.8	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	大学スポーツの認知度が向上することが、参画（みる、する、支える）する人口の拡大に繋がる。						
長期アウトカム	成果目標	大学スポーツに参画（する、みる、ささえる）する人口の拡大			成果指標	一般社団法人大学スポーツ協会が運営する試合映像の視聴回数増加	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--			実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	一般社団法人大学スポーツ協会が管理する視聴回数にて確認 ※スポーツイベントの再開支援事業がなくなったことにより、配信試合数が減少した	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--			アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	最終目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(回)	--	--	--	--	--	10,000,000
	活動実績／成果実績(回)	2,718,238	1,748,028	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 2-2-2-2-2

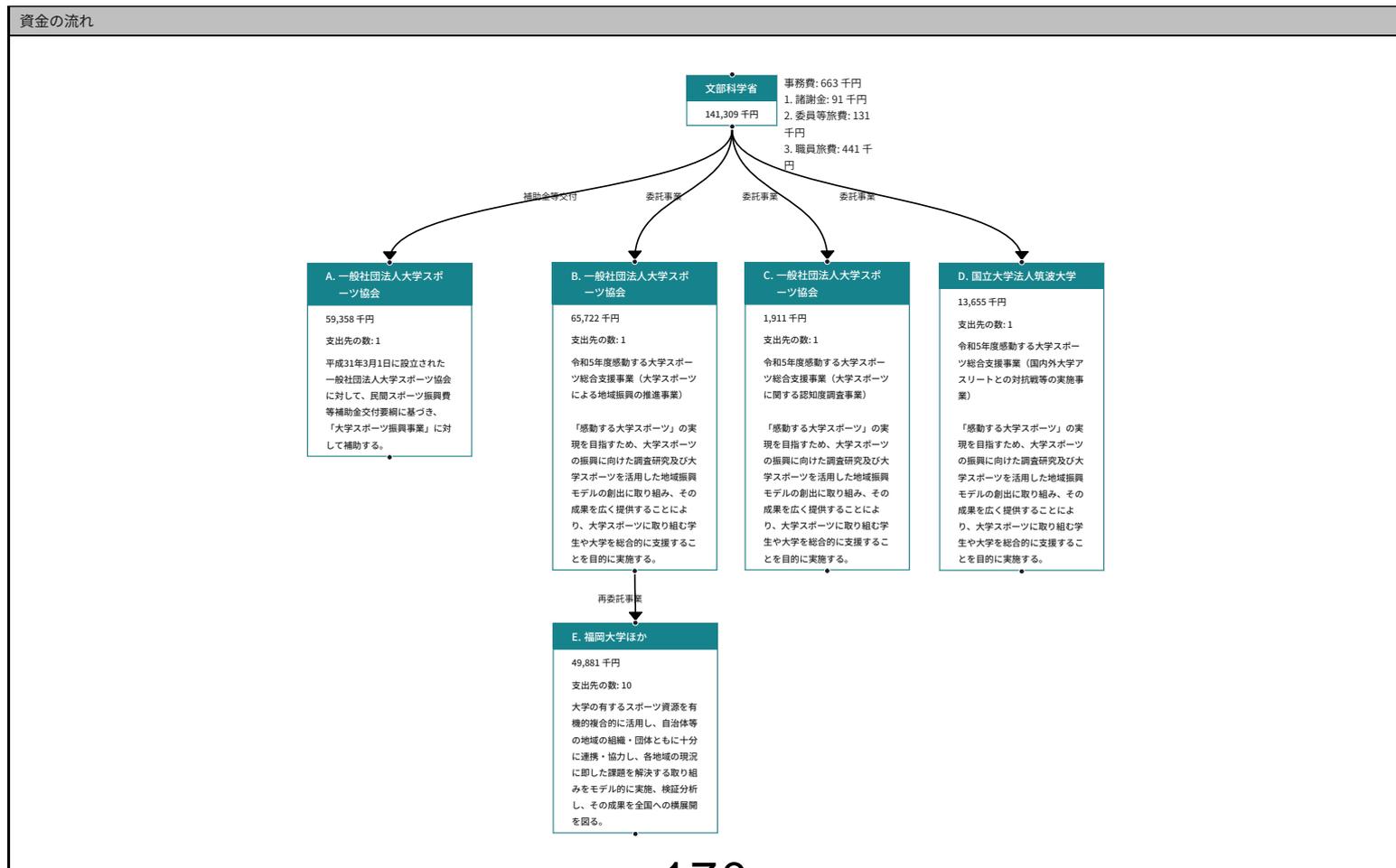
アクティビティ	大学スポーツ資源を活用した地域振興モデルの創出支援 ・モデル事業の実施、効果検証					
アウトプット	活動目標	効果検証がなされたモデル事業の創出		活動指標	効果検証がなされたモデル事例数（累計）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
	当初見込み／目標値(件)	13	11	15	15	
	活動実績／成果実績(件)	13	10	--	--	
↓ 後続アウトカムへのつながり	効果検証がなされたモデル事業を複数創出することで様々なナレッジを蓄積し、モデル事業参加者の満足度を高め、質の向上を図る。					
短期アウトカム	成果目標	創出したモデル事業の質の向上		成果指標	大学スポーツによる地域振興に取り組む大学数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	スポーツ庁調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	目標年度 2026年度
	当初見込み／目標値(件)	13	11	15	--	50
	活動実績／成果実績(件)	13	10	--	--	--
	達成率(%)	100	90.9	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	質の高いモデル事業を実施することで、創出した取組の横展開が図られる。また、創出した事業が自発的・継続的に取り組まれる。					

中期アウトカム	成果目標	・創出したモデル事業の横展開 ・モデル事業により創出された取組の自発的・継続的な実施		成果指標	創出した取り組みの自発的・継続的な取組割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	過年度モデル大学へのアンケート調査を実施した結果に基づき、算出（スポーツ庁調べ）
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(%)	--	--	--	75
	活動実績／成果実績(%)	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	創出した自発的・継続的な取組の各大学への横展開により、多くの地域で大学スポーツを活用した地域振興の自発的な取組の促進に寄与する。				
長期アウトカム	成果目標	・多くの地域・大学における大学スポーツによる地域振興の自発的な取組の促進		成果指標	-
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--		実績／目標／見込みの根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	多くの地域・大学における大学スポーツによる地域振興の自発的な取組の促進に寄与するものの、短期アウトカムの成果のみが影響するものではないため。		アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
事業に関連するKPIが定められている閣議決定等	名前	--			
	URL	--			
	該当箇所	--			

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	本事業は、スポーツ基本法やスポーツ振興基本計画に明記されるスポーツ振興や大学との連携及び協力の促進に資するものであり、政策の優先度が高い事業である。		
	目標年度における効果測定に関する評価	令和8年度実施		
	改善の方向性	本事業の実施にあたっては、事業の影響が直接及ぶ大学関係者等の意見を踏まえながら、ニーズに合った施策を検討するとともに、検討結果が国内関係者に周知されるよう、次年度以降の施策も着実に実施していく必要がある。		
外部有識者による点検	点検対象	外部有識者による点検対象外	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	事業内容の一部改善	詳細	この事業は、調査方法の変更等が原因のものもあるが、全体的に成果実績が低迷しているものも多くみられる。地域振興やスポーツ参画人口を成果目標にしていることから適切な成果指標やアウトプットを設定することは困難かもしれないが、引き続き指標等の見直しも行いながら事業に取り組むべきである。
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	年度内に改善を検討		
	反映額	会計	勘定	反映額(千円)
	詳細	事業目標の明確化と成果指標の見直しを、一般社団法人大学スポーツ協会とも協議の上で検討する。		
公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	区分	--	取りまとめ年度	--
	取りまとめ内容	--		
	対応状況	--		
	その他の指摘事項	--		

支出先



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A	一般社団法人大学スポーツ協会	59,358	1	平成31年3月1日に設立された一般社団法人大学スポーツ協会に対して、民間スポーツ振興費等補助金交付要綱に基づき、「大学スポーツ振興事業」に対して補助する。	
	支出先名		支出額	法人番号		
	一般社団法人大学スポーツ協会		59,358	7010405017508		
	契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
	令和5年度民間スポーツ振興費等補助金(大学スポーツ協会補助)補助金等交付		59,358	--	--	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	B	一般社団法人大学スポーツ協会	65,722	1	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(大学スポーツによる地域振興の推進事業) 「感動する大学スポーツ」の実現を目指すため、大学スポーツの振興に向けた調査研究及び大学スポーツを活用した地域振興モデルの創出に取り組み、その成果を広く提供することにより、大学スポーツに取り組む学生や大学を総合的に支援することを目的に実施する。	
	支出先名		支出額	法人番号		
	一般社団法人大学スポーツ協会		65,722	7010405017508		
契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(大学スポーツによる地域振興の推進事業)随意契約(公募)		65,722	1	100	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		

	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	C	一般社団法人大学スポーツ協会	1,911	1	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(大学スポーツに関する認知度調査事業) 「感動する大学スポーツ」の実現を目指すため、大学スポーツの振興に向けた調査研究及び大学スポーツを活用した地域振興モデルの創出に取り組み、その成果を広く提供することにより、大学スポーツに取り組む学生や大学を総合的に支援することを目的に実施する。	
	支出先名		支出額	法人番号		
	一般社団法人大学スポーツ協会		1,911	7010405017508		
	契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(大学スポーツに関する認知度調査事業)随意契約(公募)		1,911	2	100	--
	支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	D	国立大学法人筑波大学	13,655	1	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(国内外大学アスリートとの対抗戦等の実施事業) 「感動する大学スポーツ」の実現を目指すため、大学スポーツの振興に向けた調査研究及び大学スポーツを活用した地域振興モデルの創出に取り組み、その成果を広く提供することにより、大学スポーツに取り組む学生や大学を総合的に支援することを目的に実施する。	
	支出先名		支出額	法人番号		
	国立大学法人筑波大学		13,655	5050005005266		
契約概要(契約名)/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由	
令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業(国内外大学アスリートとの対抗戦等の実施事業)随意契約(公募)		13,655	3	100	--	
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		

E 福岡大学ほか

49,881

10

大学の有するスポーツ資源を有機的複合的に活用し、自治体等の地域の組織・団体ともに十分に連携・協力し、各地域の現況に即した課題を解決する取り組みをモデル的に実施、検証分析し、その成果を全国への横展開を図る。

支出先名	支出額	法人番号		
学校法人福岡大学	8,242	4290005001267		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	8,242	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
学校法人立命館	7,533	9130005004289		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	7,533	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
国立大学法人鹿屋体育大学	6,788	8340005007065		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	6,788	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
学校法人福原学園	4,559	8290805004044		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	4,559	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		

公立大学法人周南公立大学	4,429	9250005008732		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	4,429	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
公立大学法人旭川市立大学	4,312	2450005004370		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	4,312	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
国立大学法人静岡大学	4,175	7080005003835		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	4,175	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
国立大学法人群馬大学	4,129	9070005001680		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	4,129	31	100	--
支出先名	支出額	法人番号		
学校法人阪南大学	3,997	8120105004059		
契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由

	令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）	3,997	31	100	--
支出先名		支出額	法人番号		
学校法人浪商学園		1,717	9120105006459		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札等の理由と改善策/落札率非公開の理由
令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業 随意契約（公募）		1,717	31	100	--

費目・用途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	用途	金額
A	一般社団法人大学スポーツ協会	令和5年度民間スポーツ振興費等補助金（大学スポーツ協会補助）	委託費	UNIVAS AWARDS開催等	31,596
--	--	--	雑役務費	イベント共催費等	20,184
--	--	--	借損料	UNIVAS AWARDS会場費等	3,151
--	--	--	消耗品費	UNIVAS AWARDSパンフレット制作補等	1,424
--	--	--	印刷製本費	UNIVAS AWARDSパンフレット制作補等	1,095
--	--	--	旅費	大学訪問等	1,071
--	--	--	通信運搬費	UNIVAS AWARDS副賞製発送	534
--	--	--	諸謝金	UNIVAS AWARDS審査員借金等	299
B	一般社団法人大学スポーツ協会	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業（大学スポーツによる地域振興の推進事業）	再委託費	大学への再委託	49,886
--	--	--	雑役務費	シンポジウム運営委託等	7,655
--	--	--	人件費	事業の進捗管理等	4,099
--	--	--	一般管理費	10%	1,439
--	--	--	旅費	大学訪問等	1,091
--	--	--	借損料	シンポジウム会場	585
--	--	--	消費税相当額	10%	425
--	--	--	印刷製本費	サマリーレポート印刷費	259
--	--	--	諸謝金	技術審査委員等	155
--	--	--	その他	会議費、通信運搬費	123
C	一般社団法人大学スポーツ協会	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業（大学スポーツに関する認知度調査事業）	雑役務費	調査費	1,565
--	--	--	一般管理費	10%	173
--	--	--	人件費	事業の進捗管理等	106
--	--	--	諸謝金	部会出席	66
D	国立大学法人筑波大学	令和5年度感動する大学スポーツ総合支援事業（国内外大学アスリートとの対抗戦等の実施事業）	旅費	ハワイ大学航空券等	5,093
--	--	--	人件費	事業の進捗管理等	4,426

	支出先名	契約概要（契約名）	費目	用途	金額	
--	--	--	消耗品費	ボール、トランシーバー等	1,917	
--	--	--	借損料	交流戦会場等	912	
--	--	--	消費税相当額	10%	825	
--	--	--	会議費	学生交流会等	184	
--	--	--	諸謝金	通訳等	111	
--	--	--	印刷製本費	ポスター、チラシ等	94	
--	--	--	その他	雑役務費、保険料	89	
E	学校法人福岡大学	令和5年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業	雑役務費	部活動地域移行マッチングシステム導入等	4,759	
--	--	--	人件費	事業の進捗管理等	1,439	
--	--	--	消耗品費	子ども用竹刀セット等	919	
--	--	--	借損料	研修教材システム利用	500	
--	--	--	諸謝金	スポーツ教室講師等	423	
--	--	--	保険料	スポーツ教室参加者等	103	
国庫債務負担行為等による契約先リスト (単位：千円)	--	契約先名	契約額 その他	法人番号	印刷製本費、旅費	97
	--		--	--		

その他備考

--
